

例 言

1. 本書は、埼玉県入間郡大井町内に所在する遺跡群の1996年度の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査および整理作業は、国庫（2,800,000円）、県費（1,400,000円）の補助金の交付を受け、平成8年4月3日から平成9年3月31日まで実施した。
また、本書掲載の大井町遺跡調査会実施の発掘調査は以下のとおりである。
神明後遺跡第3地点 委託者 創和産業株式会社
浄禅寺跡遺跡第15地点 委託者 武蔵野建設株式会社・高野幸男
3. 調査組織

調 査 主 体 者	大井町教育委員会
担 当 課	生涯学習課文化財保護係
教 育 長	高橋好次郎
生涯学習課長	池本敏雄
文化財保護係長	岡田真一（平成6年度～平成8年9月31日） 喜多川泰実（平成8年10月1日～）
文化財保護係・発掘調査担当者	坪田幹男・高崎直成・鍋島直久
大井町臨時職員・発掘調査調査補助員	阿部智巳（平成7年）・土本医（平成8年5月1日～）
4. 本書作成にあたっての作業分担は次のとおりである。
執 筆：各調査担当者の協力を得て高崎直成が行った。
遺物整理：整理参加者全員
土器復元：中田藤子 土器実測：石垣ゆき子 土器拓影：石垣ゆき子・高橋けい子・中田藤子
石器実測：高橋けい子・土本医・(有)文化財コム トレース：小林登喜枝・高橋けい子
図版作成：石垣ゆき子・高橋けい子・中田藤子・山口妙子 表作成：植田勢津子
遺構写真：坪田幹男・高崎直成・鍋島直久・阿部智巳・土本医 遺物写真：高崎直成
また、本書の作成にあたり日本考古学協会の今井堯氏の絶大な援助と協力を得た。
5. 各遺跡の調査から報告書刊行にいたるまで下記の諸氏・機関より御指導・御協力を賜った。
会田明、浅野晴樹、穴澤義功、荒井幹夫、市丸靖子、今井堯、内田賢司、岡田憲治、小澤千恵子、梶原勝、梶原喜世子、加藤秀之、神木繁嘉、國見徹、隈本健介、倉田芳郎、小出輝雄、酒井清治、桜井信枝、笹森健一、島田一郎、鈴木裕子、田中信、中島宏、塚田政子、原口雅樹、早坂廣人、松本新八郎、松本富雄、水村孝行、宮瀧交二、柳井章宏、柳沢健司、和田晋治（敬称略）
埼玉県教育局生涯学習部文化財保護課、大井町大井・苗間第一土地区画整理組合、亀久保特定土地区画整理組合、東久保土地区画整理組合、大井町立郷土資料館、大井町遺跡調査会、(有)文化財コム。
6. 発掘調査ならびに整理作業参加者は下記の諸氏である。記して厚く感謝の意を表したい。
〈発掘調査参加者〉（敬称略）
会沢泉、新井和枝、荒井美奈子、飯塚泰子、井上晴江、内田信治、海老原サナエ、大曾根キク子、笠原英子、金子君子、金丸文男、神木光治、小林こずい、酒井昭、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木英子、鈴木エミ子、関田成美、高木千恵子、戸澤竹二、中嶋末子、仲里しげ子、(故)並木宗次、野岡由紀子、野沢松代、林きぬ子、比嘉洋子、三村美代子、森脇やよい、山下一枝、若尾久美子、若林紀美代
〈整理作業参加者〉（敬称略）
青山奈保美、石垣ゆき子、植田勢津子、軽部美波、小林登喜江、斎藤尽志、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、中田藤子、山口妙子

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。
 - (1) 縮尺は原則として
 遺構配置図 1:300 遺構平面図・遺物出土状況図 1:60 炉などの詳細図 1:30
 土器実測図 1:4 土器拓影図・石器実測図 1:3
 - (2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。
 - (3) 遺構図における screen tone の指示、遺物出土状況のドットの指示。
 攪乱  地山(ローム層)  焼土 
 土器● 石器★ 礫○ チャート□ 黒曜石▲ その他■
2. 住居跡名・地下式墳・集石は、遺跡内の通し番号にしている。
3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 1996年度埋蔵文化財調査一覧

No.	遺跡・地点	所在地	面積 (㎡)	原因	調査期間	調査結果
1	本村遺跡第52地点	市沢328	140.00	倉庫	8. 4.10～8. 4.25	試掘
2	本村遺跡第53地点	大井243-2 244-1	139.04	個人住宅	8. 4.17～8. 6.25	試掘
	本村遺跡第53地点	大井289-1、352の一部	136.97	分譲住宅	8. 6.19～8. 6.25	試掘
3	本村遺跡第54地点	大井市沢3491-2	207.00	個人住宅	8. 4.11～8. 4.17	試掘
4	西ノ原遺跡第86地点	苗間113-2、93-1の一部	698.00	個人住宅	8. 4.19～8. 4.19 8. 4.22～8. 5.15	試掘後教育委員会で 本調査
5	亀居遺跡第45地点	亀久保1008-5 1011-5	619.00	共同住宅	8. 5.15～8. 5.17	試掘
6	東久保遺跡第3地点	亀久保284-1	270.00	学童保育所	8. 5.20～8. 5.29	試掘
7	本村遺跡第55地点	大井125-1 38-2	936.00	共同住宅	8. 5.23～8. 5.30 8. 6.25～8. 7.31	試掘後遺跡調査会で 本調査
8	浄禅寺跡遺跡第14地点	苗間360-1 362-2	2,178.88	個人住宅	8. 6. 3～8. 6.12 8. 6.18～8. 7.11	試掘後教育委員会で 本調査
9	浄禅寺跡遺跡第15地点	苗間362-4 362-5	494.76	分譲住宅	8. 6. 3～8. 6.12 8. 7.12～8. 8.2	試掘後遺跡調査会で 本調査
10	東久保遺跡第4地点	亀久保364-1	618.00	仮設道路	8. 6. 7～8. 6.10 8. 6.11～8. 6.17	試掘後遺跡調査会で 本調査
11	西ノ原遺跡第87地点	苗間西ノ原182-1	344.00	学習塾	8. 6.14～8. 6.17	試掘
12	神明後遺跡第4地点	苗間302	703.76	物置	8. 6.17～8. 6.19	試掘
13	亀居遺跡第46地点	亀久保1007-17	192.00		8. 6.24～8. 6.25	試掘
14	東久保南遺跡第9地点	東久保518-1	225.02	個人住宅	8. 7. 1～8. 7. 3	試掘
15	西ノ原遺跡第88地点	苗間西ノ原182-3 189-2 202-1	745.00	共同住宅	8. 7.16～8. 7.22 8. 8. 1～8. 8. 8	試掘後遺跡調査会で 本調査
16	西ノ原遺跡第89地点	苗間西ノ原112の一部	143.98	個人住宅	8. 7.17～8. 7.18	試掘
17	本村遺跡第56地点	大井市沢302-1	243.00	個人住宅	8. 7.18～8. 7.19 8. 7.24～8. 7.	試掘後遺跡調査会で 本調査
18	西ノ原遺跡第90地点	苗間西ノ原142-2	177.28	個人住宅	8. 7.31～8. 7.31 8. 8. 7～8. 8.30	試掘後教育委員会で 本調査
19	西ノ原遺跡第91地点	苗間169	477.00	店舗	8. 8. 1～8. 8. 5	試掘
20	江川南第5地点	東久保1丁目194、195の一部	2,092.59	店舗	8. 8. 5～8. 8. 8 8. 8.12～8. 8.29	試掘後遺跡調査会で 本調査
21	大井氏館跡遺跡第10地点	大井208-1 209-1 210-4	1,153.46	ガソリンスタンド	8. 8.22 8. 9.19～8.10. 2	試掘後遺跡調査会で 本調査
22	本村遺跡第57地点	大井331	300.00	共同住宅	8. 8.28～8. 8.29	試掘
23	東中学校西遺跡第3地点	東久保465、500他	10,200.00	公園	8. 8.29～8. 9.13	試掘後遺跡調査会で 本調査
24	亀居遺跡第47地点	亀久保1013-1	2,741.00	共同住宅	8. 9.11～8. 9.17 8.10. 1～8.12.11	試掘後遺跡調査会で 本調査
25	西ノ原遺跡第92地点	苗間192-2	684.00	店舗併用共同住宅	8.10.23～8.10.28	試掘
26	西ノ原遺跡第93地点	苗間315	141.91	分譲住宅	8.10.22～8.10.23	試掘
27	東台遺跡第26地点	大井東台601-1、4、5	2,248.14	共同住宅	8.11. 6～8.11.18	試掘後遺跡調査会で 本調査
28	西ノ原遺跡第94地点	苗間145-2	165.29	個人住宅	8.11.11～8.11.12	試掘
29	中沢前遺跡第11地点	苗間191-1	155.38	個人住宅	8.11.12～8.11.12	試掘
30	西ノ原遺跡第95地点	苗間154	283	商業ビル	8.11.14～8.11.19	試掘
31	東久保遺跡	亀久保21街区	26.40	雨水管布設	8.11.15	
32	東久保南遺跡第11地点	東久保464、499他	10,500	共同住宅	8.11.22～9.1.31	試掘
33	西ノ原遺跡第96地点	苗間441	333	個人住宅	8.12.17～8.12.20 9. 1. 9～9. 1.14	試掘後教育委員会で 本調査
34	中沢前遺跡第12地点	苗間221	1,323.45	個人住宅	8.12.18～8.12.20	試掘
35	西ノ原遺跡第97地点	苗間97-2	141.92	分譲住宅	8.12.19～8.12.20	試掘
36	本村遺跡第58地点	大井東原279・282の一部	148.77	個人住宅	8.12.24～9. 1. 9	試掘
	本村遺跡第58地点	大井東原279・282の一部	135.54	店舗併用住宅	8.12.24～9. 1. 9	試掘
37	西ノ原遺跡第98地点	苗間171-2	206	個人住宅	9. 1. 6～9. 1. 6	試掘
38	西ノ原遺跡第99地点	苗間97-1	396.69	個人住宅	9. 1.20～9. 1.24	試掘
39	亀居遺跡第48地点	亀久保995-19	858	プレハブ事務所	9. 1.20～9. 1.29	試掘
40	東中学校西遺跡第4地点	東久保326他	24,681	商業ビル	9. 2. 6～9. 3. 6	試掘後遺跡調査会で 本調査
41	本村遺跡第59地点	大井365-2	331	共同住宅	9. 2.12～9. 2.12	試掘
42	東台遺跡第27地点	大井600-1	965.41	個人住宅	9. 2.19 9. 2.19～9. 3.14	試掘後教育委員会で 本調査
43	西ノ原遺跡第41・59地点	苗間		ブロック建設	9. 3.13～9. 3.14	本調査
44	東台遺跡第28地点	大井東台710-4	231	個人住宅	9. 3.17～9. 3.19	試掘
45	神明後遺跡第5地点	苗間神明後395-5	80.17	個人住宅	9. 3.15 9. 3.15～9. 4. 2	試掘後教育委員会で 本調査
調査面積合計			70,211.81			

XIII 東台遺跡の調査

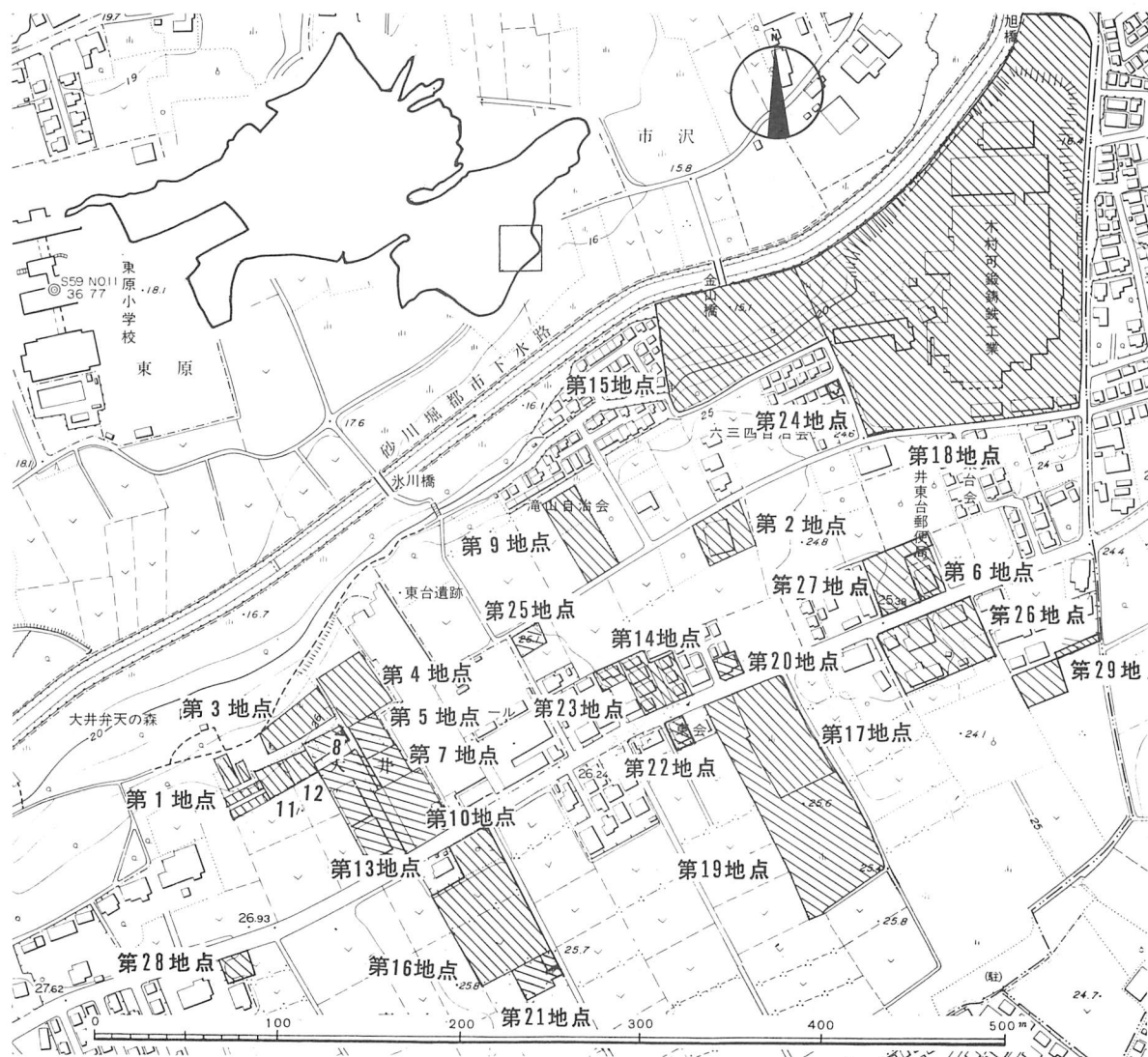
1 遺跡の立地と環境

東台遺跡は大井町の南端、川越街道と東武東上線に挟まれ、東上線ふじみの駅の南約1kmの位置にある。遺跡の立地する武蔵野台地には無数の河川が台地を開析して荒川低地へと注いでいくが、遺跡の北側を流れる砂川堀もそんな河川の一つである。狭山丘陵北嶺を水源とする砂川堀は中流域で一旦伏流水となるが、再び下流域で流水が始まると、台地を開析して、砂川の右岸に急崖を形成し始める。なおこの砂川については「町内遺跡群Ⅲ」(坪田1995)に詳述しているので参照されたい。東台遺跡はこの急崖上に立地し、砂川堀とは比高差が5mある。この崖に沿って東西700m、南北250mの範囲で遺跡が広がる。標高は24~26mある。遺跡面積約125,000㎡のうち約25,000㎡を調査、20%の発掘率である。

旧石器時代の調査は全個所で行なったわけではないが、第18地点の調査では埋没谷に沿った崖沿いにナイフ型石器を伴う礫群等が分布する。今のところAT層以下で石器の検出はない。

縄文時代では早期から後期にかけての遺跡が展開する。上述の遺跡の他、大井町では小田久保遺跡、下流の富士見市で東渡戸遺跡、薬師前遺跡、貝塚山遺跡等である。その中で東台遺跡は住居だけでも早期1軒、後期3軒、中期では99軒の住居が調査され、双環状の住居分布を示す。特に中期は住居の密集度や、出土する土器の量や質から拠点集落であったと思われる。その他落とし穴や炉穴などを多数検出している。

奈良・平安時代には遺跡の北東部の第15・18地点で八世紀後半の製鉄炉や炭焼き窯などを検出、県内でも有数の規模と古さを誇る製鉄関連遺構である。



第107図 東台遺跡の地形と調査区(1/4,000)

3 東台遺跡試掘調査

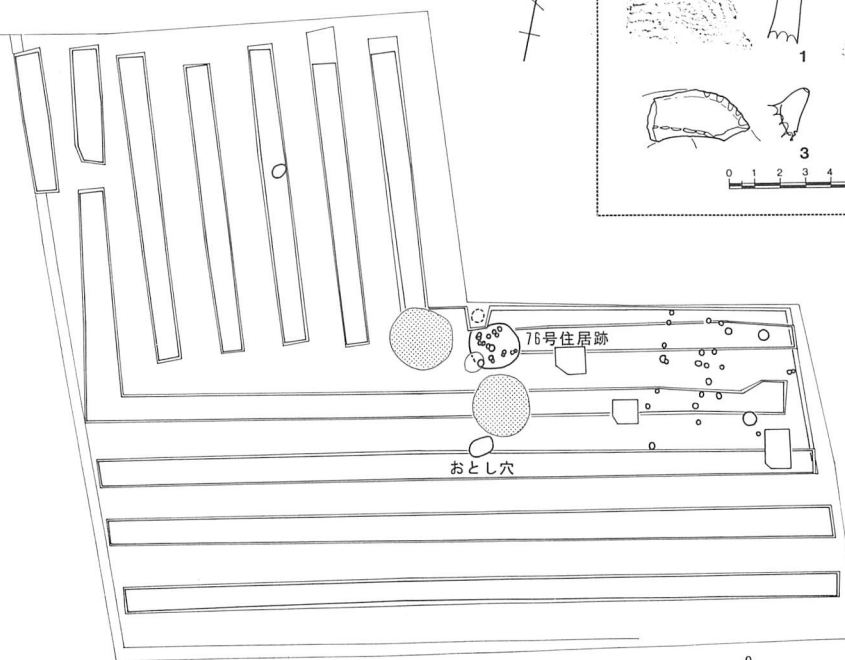
(1) 東台遺跡第26地点調査の概要

調査区は遺跡の東側に位置し環状に配置する集落の端にあたる。砂川堀からは200m離れる。第27地点の南側に当たる。

調査はマンション建設に伴うもので、1996年11月6日から11月18日まで、2m幅のトレンチを12本設定し、バック・ホウで表土除去した後、人力で精査した。調査の結果、軟質の黒色表土の下は調査区全域がボソボソのロームと黒褐色土が混じった土で覆われ、全体として確認面まで80cmの厚さがあった。住宅はこの土の上に建っており、比較的古い時期に行われた天地返し等、原因は不明であるが、人為的な土の移動の跡である。この表土の下で遺構を確認したところ、南側から西側にかけては何も確認できなかったが、中央部で遺構らしき範囲を確認した。原因者と協議したが、開発の変更などができないため、原因者負担による本調査を実施することとした。調査区域は遺構を検出した中央部分とし、残りの部分は土置場とした。

本調査は1997年1月14日から3月18日まで、大井町教育委員会生涯学習課を事務局とする大井町遺跡調査会が行った。調査の結果、縄文時代中期の住居跡1軒、縄文時代の土坑4基、ピット24基、おとし穴1基を確認し調査した。

26地点



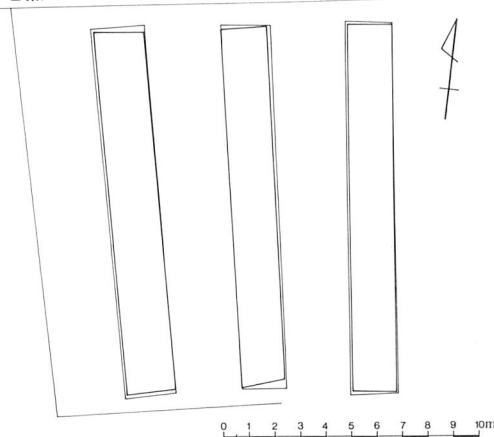
(2) 東台遺跡第28地点調査の概要

調査区は遺跡の西側に位置し環状に配置する集落からは離れた位置にある。砂川堀からは160m離れる。

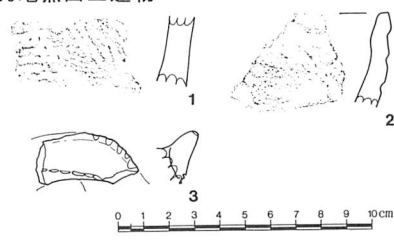
調査は個人住宅建設に伴うもので、1997年3月17日から3月19日まで行った。2m幅のトレンチを3本設定し、バック・ホウで表土除去した後、人力で精査したが、遺構・遺物は検出されず、実測して調査を終了した。

【出土遺物】 1は繊維含有の土器でRL縄文。2は半截竹管の角押文。3は耳状の把手で刻みと押引文がある。2、3は雲母含有で阿玉台。

28地点



28地点出土遺物



第116図 東台遺跡第26地点(1/300)・第28地点(1/600)調査区域図・28地点出土遺物(1/3)